



市議会だより

第163号

平成27年2月15日

とす

住みたくなるまち 鳥栖



駅みらい通り

JR 鳥栖駅前～新鳥栖駅前



道路愛称事業で3つの道路に名前がつけました



中央通り 曾根崎町交差点～布津原町交差点



いにしえ通り 今泉町交差点～弥生が丘西交差点

12月定例市議会

補正予算を可決

一般質問…4～7

- ◆主な事業と予算額……………③
- ◆常任委員会審査報告……………③
- ◆インターネットで議会情報……………⑧
- ◆議決結果……………⑨
- ◆陳情・意見書・表彰……………⑩
- ◆議会日誌・編集後記……………⑩

12月定例会

12月定例会は12月1日から18日まで開かれ、市長提出議案18件、議員提出議案2件の審議のほか15人の議員が一般質問を行いました。

今定例会には、補助事業としては、障害児施設給付費に要する経費などが計上されました。

単独事業としては、弥生が丘まちづくり推進センター開設準備に要する経費、子どもの医療費助成事業に要する経費、県営水利施設整備事業負担金、市街化区域設定調査負担金、スタジアム保全調査に要する経費などが計上されました。

また、臨時国会において国家公務員の給与改定に伴う関係法律の改正がなされ、これに準じ本市においても、市議会議員、市長、副市長の期末手当と職員の給与の改定を行うこととされました。そのため、関係条例の一部改正と関連する補正予算も提案されました。

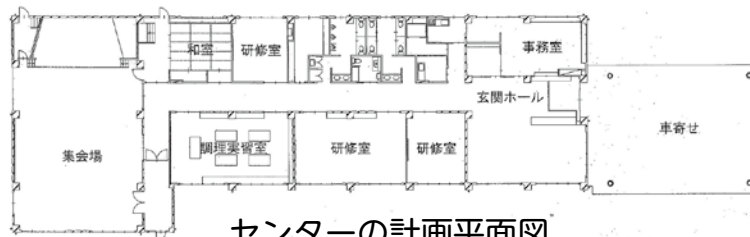
市長提出議案はすべて原案のとおり可決

今回提案された議案は、各常任委員会での慎重な審査を経て、すべて原案どおり可決されました。

また、議員から提出された2つの意見書は賛否がわかれ、1案が可決、1案が否決となりました。



弥生が丘まちづくり推進センター完成予想図



センターの計画平面図

完成近づく 弥生が丘まちづくり推進センター

今定例会には、弥生が丘まちづくり推進センター開設準備経費として備品等購入費が計上され、センターについての議論も数多くありました。

そこで、完成間近の弥生が丘まちづくり推進センターについて、これまでの議

会での議決の経緯等も含めた概要を報告します。

1. 施設の概要

弥生が丘まちづくり推進センターは、八ツ並公園東側の用地約3,560㎡に、延べ床面積約860㎡の建物を建設中です。工事費として2億6,900万円が平成26年度予算に計上され、議会で可決されました。

この施設は、鉄筋コンクリート造、平屋建で、他のまちづくり推進センターの機能を参考として、集会場、研修室、調理実習室、和室、事務室等が配置される予定です。

2. 施設建設の経緯

平成22年度から26年度にかけ、年次的に建設用地が取得されました。設計は、平成24年度に基本設計、平成25年度に実施設計が行われました。

建設工事については、昨年の臨時市議会で可決され、7月から施設の建設に着手し、今年3月の完成を目指して工事が進められています。

3. 今後の予定

市では、センターを今年の5月ないしは6月頃に開設したいと考えており、その準備のため、備品等の購入やセンター職員の採用をすることになっています。

議会改革検討会

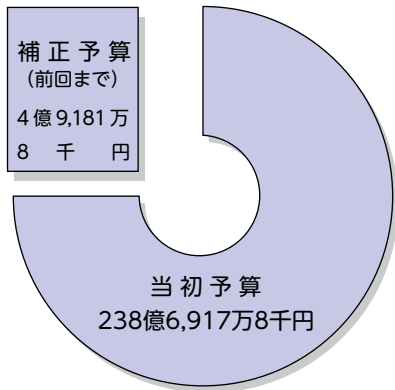
会長が交代

議会改革検討会において、中村圭一議員が会長を辞任し、新しい会長に中村直人議員が選任されました。

平成26年度 一般会計補正予算

補正額 3億9,104万円
予算合計 247億5,203万6千円

補正予算 (今回) 3億9,104万円	【主な歳入】 国県支出金 9,394万3千円 財産収入 1億456万9千円
---------------------------	---



【主な事業と予算額】

- 弥生が丘まちづくり推進センター開設準備経費 1,400万円
- 障害者自立支援医療費(更生医療) 1,398万7千円
- 障害児施設給付費 4,160千円
- 子どもの医療費助成事業 4,770万円
- 幼稚園就園奨励事業 1,787万2千円
- 農地台帳システム改修委託料 270万円
- 県営水利施設整備事業(鳥栖南部地区)負担金 1,625万円
- 市街化区域設定調査負担金 584万9千円
- スタジアム保全調査委託料 594万円

常任委員会審査報告概要

次の項目などについて
質疑がありました

総務文教



総務課 再任用職員の数。佐賀県人事委員会勧告との違いと人事院勧告に準拠した理由。市議会議員の期末手当の改定と人事院勧告、特別職報酬等審議会との関係。期末手当の月数の考え方。給与の総合的見直しの対応状況

財政課 公共施設整備基金の考え方。平成25年度決算に伴う佐賀県競馬組合の状況

選挙管理委員会事務局 県知事・県議会議員選挙について、個別に執行

した場合と統一して執行した場合の経費。年末年始の県知事選挙への対応

教育委員会事務局 市民プール使用料が減少した理由。今年度の市民プール利用者数の見込みと実績。学校給食センター嘱託職員数と自校方式時の嘱託職員数。学校保健員の名称。市立小中学校の夏休みの短縮

建設経済



商工振興課 鳥栖流通業務団地内トラック待機場照明施設の故障原因と対応方法。新産業集積エリア整備事業の進捗状況

環境対策課 斎場費の燃料費と塵芥処理費の消耗品費の増額理由

農林課 農地台帳システム改修の目的や業務の内容。県営水利施設整備事業の事業箇所や総事業費

建設課 道路愛称看板の設置内容と今後のスケジュール。市道のセットバックによる面積確定後の対応や周知、広報。街路灯の電気料金増加の要因

厚生



上下水道局 水道料金徴収システムの改修内容。各補助金メニューの把握方法。上水道と下水道の未普及地区に対する対応

市民協働推進課 弥生が丘まちづくり推進センター建設に関し、センターの開設時期とセンター長等の任用、建設予定地の買戻しの経過、建設予定地の一部の売払い理由、駐車場確保の考え方、選挙投票所としての利用予定。まちづくり推進センターの浴室改修に伴う備品購入の内容。旭まちづくり推進センターの電気設備の更新

国保年金課 第三者行為納付金の見込み方法。出産育児一時金の加算限度額の取扱い。産科医療補償制度における掛金支払対象者の範囲

税務課 固定資産税と都市計画税の家屋分減額の考え方

社会福祉課 障害児施設の購入備品の決定方法。老人福祉センター費の修繕費の対象施設と消耗品費の内容

一般質問

一般質問とは、議員が執行機関に対し、市政全般にわたり、事務の執行状況、将来に対する方針等について問うものです。



今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。ここには、その中から抜粋したものを発言者順に掲載しています。

掲載した内容は、タイトルを含め、各議員本人が要約したものです。

詳しい内容は、インターネットの録画中継でご覧いただけます。ぜひご覧ください。



橋本市政、4年間の評価 尼崎省悟(日本共産党議員団)

問

市長はこの4年間の市政運営をどう評価しているのか。子どもの医療費助成や小中学校へのエアコン設置などは評価できる。しかし「8000筆の反対署名を無視しての小学校給食センターへの建設や重粒子線治療センターへの26億円の負担、国保税の大幅引上げ、学校の整備や教師の多忙化解消の取組の遅れ、少人数学級への消極的な対応、玄海原発再稼働への支持表明、水道基本料

答

金10トン制の見直しはしない「などをみると、「市民の声は聞いていない」と考えるがどうか。

この4年間で、健康マイレージ制度の創設、教科日本語導入、中学卒業までの入院医療費助成、小学卒業までの通院医療費助成、小中学校への空調設備の設置などは実現した。しかし基山町との合併、鳥栖駅周辺のまちづくりは実現できなかった。市民提案箱や市長と語るふれあいトークキングなど市民の声を聞く環境整備に努めてきた。
このほかの質問◆市町合併／玄海原発再稼働への市長の考えほか



今後の道路整備 について 国松敏昭(公明党)

問

今後のまちづくりと道路網のあり方についてであるが、「鳥栖都市計画道路見直し計画」が決定しているが、その後の具体的な道路整備事業についてどのように進められているのか。市民が求めている道路整備が多くあるが、どのように進めていくのか問う

答

今後の道路整備は、本市の主要幹線である国道や県道に加え、まちづくりの骨格である都市計



望！子育て支援 スポーツ環境 樋口伸一郎(誠和クラブ)

問

今後導入される、子ども・子育て支援新制度。随時進捗するこれから見据え、福祉、教育の両点から、現在の進捗状況と今後の計画を問う。民間事業者の事業参画に関連する準備環境の整備等、市民ニーズに沿った導入を要望する。

答

放課後児童健全育成事業については、定員を超える利用申込があった場合、待機児童が生じることも懸念される。現在、民間事業者

問

の事業への参画に対応するため、事前届出制の準備や、補助金交付要綱の整備等を進めているところである。

答

スポーツ環境における、本市を代表する団体や個人への補助や支援の在り方を問い、より手厚い補助や支援を要望する。併せて、グラウンドや施設の必要性を主張する。
このほかの質問◆特定非営利活動法人に対する減免措置について



まちづくり推進センター運営

問

まちづくり推進センターとして三年経過したが、新体制とハード面に関してお尋ねいたします。また田代地区においては、弥生が丘推進センターが新設される訳ですが、開所の時期、組織づくりのタイムスケジュールについて質問します。

答

旧体制を引継ぎながら、業務運営を行っておりますが、まちづくり活動の支援に関する画一的マニュアルは定めておらず、担当課で

ある市民協働推進課との協議を行いながら臨機応変に対応します。ハード面に関しては、全施設インターネット整備を実施しました。また、弥生が丘推進センターは来年3月を目指し、今12月定例議会で備品等の補正予算を計上し、速やかに搬入し、4月1日付で職員配置し、開設は平成27年5月～6月、センター長任用については、地元からの推薦、地域団体（今町、袖比町、弥生が丘東・中央・南5町区）についても、区長、民生児童委員を中心に協議を進めていただいています。



鳥栖みらい会議について

問

「市民参画のまちづくり」のはじめの一步としてスタートした「鳥栖みらい会議」も発足から五年を経過した。その成果と鳥栖市行政にどう反映されてきたのか？又、今後の市民の市政参画の手法についての本市の考え方は？

答

第6次鳥栖市総合計画の策定にあたり、多くの市民の皆様から生活者目線でのご提案を参考にさせていただきます。市民参画による鳥

栖市総合計画の策定は、本市としては試行錯誤の中での初めての取り組みであったが、市民の皆様の意見を身近に感じ、新たな市民参画の手法につながる仕組みが構築されたのではないかと考える。今後鳥栖みらい会議に限らず、市民の市政参画の手法については、多様な手段による市民意見の収集を行うことができるように「住みよくなるまち鳥栖」という将来都市像の実現に向けて、各種施策の推進を図っていききたい。このほかの質問◆鳥栖の歴史の継承について／伝統芸能・行事の継承についてほか



東西連携のまちづくり

問

鳥栖駅東西連携あり方検討委員会は橋本市長が初当選された最初の説明会に代わるものとしてなされるべきであった。ところで、自由通路を駅地下道の上にもう一つ作れば東側からの駅利便性も高まると思うが。



図の説明 駅前顔作りの方策として市街地再開発補助事業の最低面積条件1万㎡のエリアを試みに示したのが赤線で囲ったところです。そこに現在の鳥栖駅東側ロータリー等を貼り付けてみました。一方通行等を上手く利用され信号機はありません。スムーズな車の流れと歩行者の安全安心が確保されます。詳しくはWebpage。

答

基本的にはフラットな議論からスタートし、新しい連携の提案もいただきつつ、専門的立場からの意見等を踏まえながら議論を進めていく予定としておりましたので、検討委員会の方から同様の提案がなされていたならば会議の場において、適宜、議論されていたことであるかと考えております。

このほかの質問◆まち、ひと、しごと創生への期待／多極ネットワーク型コンパクトシティ



障がい者政策について

問

国の方針もあり、障がい者が地域で生活する場面が増えてくる。将来の居住と就労のニーズ把握や具体的対策についてどう考えているのか。

答

障がい者の高齢化や重度化、重要な課題と捉えている。具体的な数値目標も設定し、居住と就労の確保に努めて参りたいと考えている。

問

鳥栖市内で、約700人程の障がい者が就労していないと想定される。これらの方々に対してどう対応するのか？

答

就労したくても出来ない方々の詳細な人数は把握できていないが、アンケート調査などを通じてニーズの把握に努めたいと考えている。また、一般の事業所による就労及び雇用の確保を行うことが重要と考えており、意識啓発や周知等に努めて参りたい。



住みたいまち鳥栖 への取組について 中川原豊志(自民クラブ)

問 第6次総合計画に掲げている「住みたいまち鳥栖」鳥栖スタイルの確立に向け、市長としてどう取り組み、どんな成果があったのか？又、今後の課題はどうか。東洋経済新報が公表している、住みたいまちランキングでは、昨年全国16位から33位と低下しているが、指標にある安心度、待機児童数の評価が低いが、対策はどう考えているのかを問う。

答 この4年間では、教科日本語の導入や小中一貫教育の推進、小中学校の空調施設の設置等教育環境の充実をはかり、子供の医療費の助成等子育て支援の強化や企業誘致の推進、各種がんの集団検診の無料化などの健康長寿なまちづくりに取り組んだ。しかし住みよさランキングでは、2008年版では、全国4位だったが今年は33位と下落している。主な要因は安心度の評価が低く特に待機児童数の指標が低い。そこで、不足する保育供給量について保育所の定員増の要請等を行い、一日でも早い解消に努めて参ります。



次期市長選 について 中村直人(社会民主党議員団)

問 2期8年の自己評価がされ、やらねばならない課題も多くあり、市民との約束を果たすためにも自ら3選出馬を表明すべきであると思うが、その英断を期待するものだが、決意のほどを伺いたい。

答 今の市のおかれている状況、そして、これまで私が積み上げてきた事柄等々を勘案し、3期目の市長選挙に挑戦し、市民の皆様の判断を仰ぎたい。



ホールの料金体系の 見直しを 成富牧男(日本共産党議員団)

問 鳥栖市は「文化芸術に親しめる環境づくり」に取り組みとしているが、市民文化会館は、果たして市民が気軽に使える施設になっているのか。ホール使用の料金体系に絞って問題提起したい。市民が大ホールを使って催し物をやろうとした場合、営利目的でなくても入場料が1000円以上になると営利と同列に扱われ、使用料は無料の場合の3倍となるが減免制度はない。これらも

たらず負担感が利用をためらわせる一因ともなっている。一方、営利企業が、広告宣伝のための催しや内部研修で大ホールを使っても、入場料がなければ使用料は営利の場合の3分の1、一番安いランクとなる。こうした現行の料金体系は、整理すべき点があると思うがどうか。

答 利用に係る経費等も考慮したうえでホールの使い方に応じて利用者の負担割合の軽減を図るといふ料金体系をとっていることから、今後もこの料金体系を維持してまいりたい。
このほかの質問 ◆ 同和教育集会所



女性の活躍・ 地域包括支援 飛松妙子(公明党)

問 市内に開業している女性2人が中心となり、女性の向上(心や自立心、女性の感性を生かしたイベント)の企画・運営を行っている。本市として、女性が輝く社会や活躍の支援について、本市の考えを伺う。

答 女性が活躍されている分野は、女性だけでの力で活躍できるものではなく、男女が理解し・協力しあうことでさらに促進される。今後情報やニーズを把握し、多様な取り



教科書採択 について

柴藤泰輔(天桜会)

問 二十八年度から採択される中学校教科書の採択委員会が来年開催されますが、委員会メンバーやスケジュールについて伺います。

答 一市四町の教育委員長、教育長及び保護者等十五名で組織しています。採択につきましては、来年八月末までに決定される予定です。

問 過去四期分の歴史教科書の出版はどのようでしょうか。

答 東京書籍、帝国書院、帝国書院、東京書籍となっております。

問 歴史教科書は七社ありますが二社のみとなっております。現在のほとんどの教科書が日本の歴史を否定的に扱う内容が多くみられます。二社のみが採択されていることにごどのように考えておられるのか。

答 平易な表現を用い、因果関係などわかりやすく記述している等からです。

問 要望ですが、我が国に誇りを持てる教育を目指される事を切にお願いします。

答 このほかの質問◆安全・安心なまちづくり／人権侵害問題啓発について



中学校の 部活動について

伊藤克也(新風クラブ)

問 中学校の先生方は、ほぼいずれかの部活動の顧問をされており、得意なスポーツや文化活動を生かして活躍する先生がいる一方で、特に若い先生にとって経験のない種目の指導や、週末も休むことなく指導を求められる負担を感じている先生もおられます。その様な中、外部指導者を積極的に導入することにより顧問の負担軽減や指導力の向上、生徒の技術力の向上など図られるべき

答 スポーツの経験が乏しい教員が、人手不足のために部活動顧問をしなければならぬことは負担であると認識しております。学校にとって、部活動指導の補助をする外部指導者は、学校教育の重要な協力者であると考えております。鳥栖市教育委員会としても、地域スポーツ指導者や人材バンク登録者の方々と連携を図りながら、校長会等を通じて、各学校の実態に応じた外部指導者の導入を今後とも推奨してまいりたいと考えております。



新たな拠点都市 形成特区とは

西依義規(新風クラブ)

問 8月に提案された国家戦略特区の内容は。また提案は、福岡県側の小郡市と県境を越えたエリアで行なった方が、話題性や、地域の特性が出せるのではないかと。

答 現在鳥栖市では、企業の進出希望に適宜対応できない状況があり、今回の提案は、鳥栖市単独で行なっており、鳥栖ジャンクション(JCT)周辺地域(概ね4km)の農地・都市計画関連の規制の緩和を求めた



鳥栖ジャンクション

もので、日本有数の産業拠点、雇用創出、九州全体への経済波及など鳥栖JCT周辺地域の発展を最大化するために、企業需要に即応できる産業の展開、及び農業の振興の両立を図ることを目指したものです。

このほかの質問
◆「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定、クロスロード自治体間の連携について



佐賀ハイマツト について

松隈清之(天桜会)

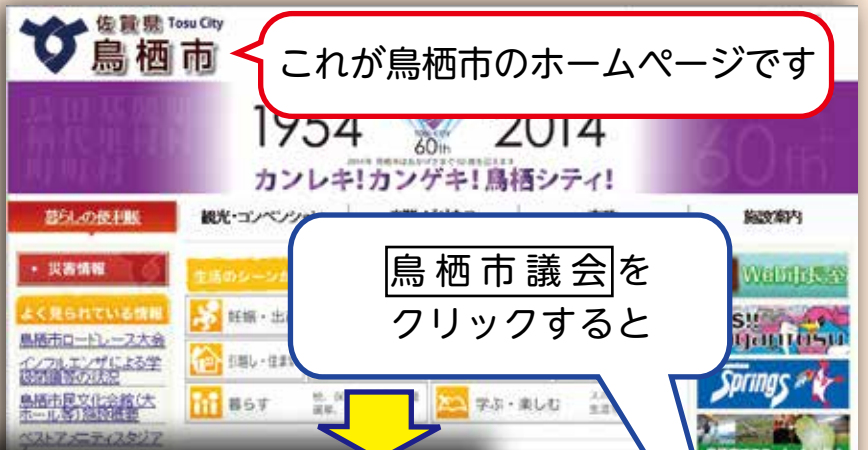
問 佐賀ハイマツトの誘致に際し、執行部は土地の無償貸与と固定資産税等の3年免除2年減額が条件とし、財団に対する出資金300万円の時にはこれ以上の支援はないと明言されていた。当時の試算では20年間で1億1000万円の税収効果が見込まれていたが、度重なる支援方針の変更で結果的に26億6000万円の負担となっている。これをどう市民に説明するのか。また、

新鳥栖駅前の区画整理事業区内にハイマツトを核とするまちづくりをするとの説明をされてきたが、進んでいるのか。

答 当初想定しておりました固定資産税等の収入見込みがなくなるとともに結果的に多額の資金協力を行うことになったことにつきましては率直に反省し衷心からお詫びを申し上げます。また、新鳥栖駅前のまちづくりにつきましては現在のところ明確な効果は出ておりません。
このほかの質問◆中学校給食について／鉄道網と道路網の連携強化策の検討について

インターネットで 議会情報発信中!

まずは
鳥栖市を検索



鳥栖市議会を
クリックすると

この画面から鳥栖市議会の
いろんな情報にアクセス!

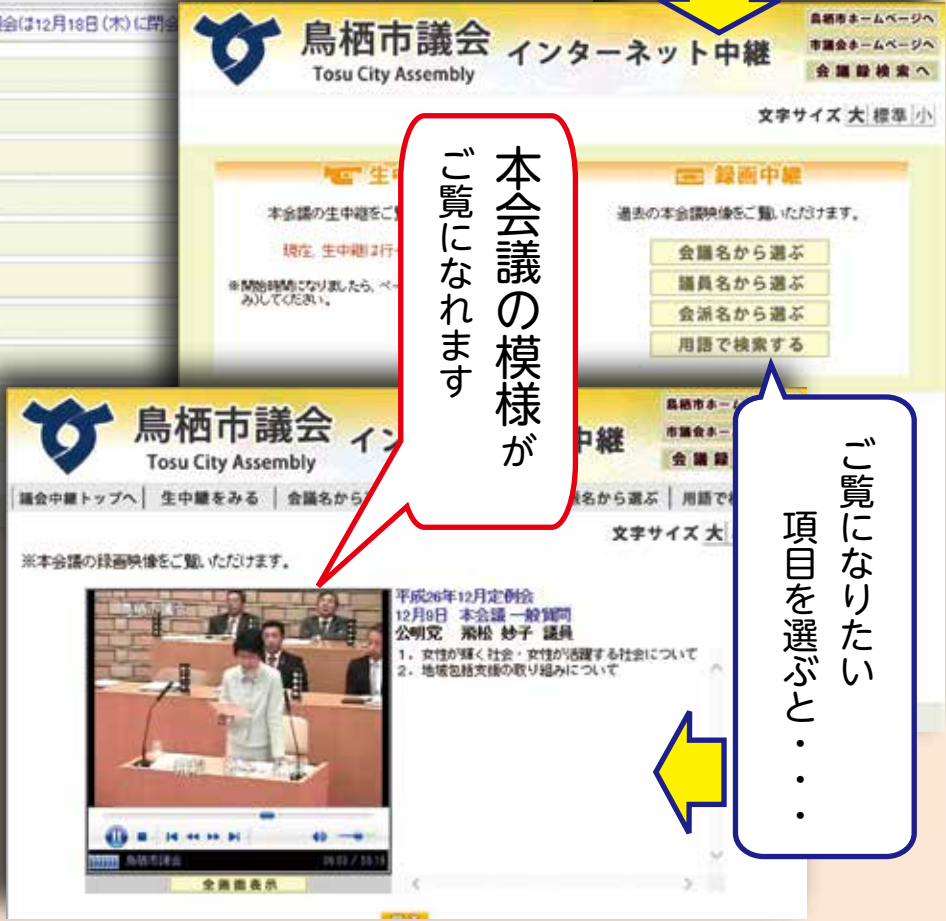
ココを
クリックすると

お知らせで、
定例会中の一般質問の項目は、
チェックできます

会議録で、本会議や
常任委員会の
会議録をご覧になれます

本会議の様子が
ご覧になれます

ご覧になりたい
項目を選ぶと...



12月定例会の議決結果

◆全会一致（全員賛成）で可決されたもの

件名		議決結果
市長提出	平成26年度補正予算 一般会計、特別会計（国民健康保険、農業集落排水、新鳥栖駅西土地区画整理）、水道事業会計、下水道事業会計	原案可決
	国民健康保険条例の一部改正〔健康保険法施行令の一部改正に準じ、出産育児一時金の額を改定するもの〕	
	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正〔国家公務員の給与改定に準じ、市議会議員の期末手当を改定するもの〕	
	市長及び副市長の諸給与条例の一部改正〔国家公務員の給与改定に準じ、市長及び副市長の期末手当を改定するもの〕	
	市職員の給与に関する条例の一部改正〔国家公務員の給与改定に準じ、職員の給与を改定するもの〕	
議人人事	教育委員会委員の任命〔西山恵二氏（古野町）〕	同意
	人権擁護委員候補者の推薦〔酒井良子氏（原古賀町）〕	異議なし
	人権擁護委員候補者の推薦〔三橋早苗氏（神辺町）〕	
その他	議会運営委員の選任（◎委員長、○副委員長） 〔◎中村直人、○下田 寛、成富牧男、国松敏昭、久保山博幸、中川原豊志、江副康成〕	選任
その他	議会運営委員会の閉会中の継続審査の件	継続審査

◆反対があったもの

件名	議員名																議決結果					
	西依規	伊藤也	下田寛	飛松子	樋口伸郎	柴藤泰輔	江副康成	久保山博幸	中川原豊志	久保山日出男	内川隆則	中村直人	藤田昌隆	国松敏昭	尼寺省悟	成富牧男		小石弘和	松隈清之	中村圭一	古賀和仁	森山林
「慰安婦問題」に関する適切な対応を求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	原案可決
集団的自衛権行使容認の閣議決定に抗議し、その撤回を求める意見書（案）	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	否決

○賛成、●反対 ※議長（齊藤正治）は表決には参加しません

議会日誌

－ 10月－

- 1日 全国市議会議長会国会対策委員会 (東京都)
- 6日 市議会だより編集委員会
- 7日 市町村行政講演会
- 10日 建設経済常任委員会行政視察 (佐賀市)
- 14日～16日 佐賀県市議会議長会視察研修 (江別市、小樽市、札幌市)
- 22日 九州市議会議長会理事会
- 21日～23日 厚生常任委員会行政視察 (豊田市、尾張旭市、掛川市)
- 30日 建設経済常任委員会行政視察 (筑紫野市)
- 30日～31日 全国広域連絡市議会協議会理事会 (東京都)

－ 11月－

- 10日～11日 全国市議会議長会基地協議会九州部会総会 (熊本市)
- 18日～20日 総務文教常任委員会行政視察 (長岡市、上越市、東京都)
- 19日 佐賀県市議会正副議長会 (神崎市)

－ 12月－

- 1日～18日 12月定例会
- 11日、18日、25日 市議会だより編集委員会

■鳥栖市議会への視察来庁 (10月～12月)

- | | |
|-----------|------------|
| 上市市 (山形県) | 銚子市 (千葉県) |
| 千曲市 (長野県) | 彦根市 (滋賀県) |
| 飯田市 (長野県) | 袖ヶ浦市 (千葉県) |
| 尼崎市 (兵庫県) | 高萩市 (茨城県) |
| 豊田市 (愛知県) | 北見市 (北海道) |
| 高梁市 (岡山県) | 門真市 (大阪府) |
| 行橋市 (福岡県) | 宇治市 (京都府) |
| 上越市 (新潟県) | |
- 以上15市 [来庁者合計102名]

陳 情

■人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める要望書

在日本大韓民国民団佐賀県地方本部
団長 鄭 清俊

■農業の持続的発展等に向けた農政重要課題に関する要請書

佐賀県農業協同組合 代表理事組合長 金原壽秀
さが東部農政協議会 会長 堀 博治

■「都市計画の見直し」に関する要望書

鳥栖商工会議所 会頭 中冨舒行

意 見 書

■「慰安婦問題」に関する適切な対応を求める意見書

1. 「慰安婦問題の経緯」で確認された事実につき、日本国及び日本人の名誉を早急に回復するべく、国際社会に向けて多言語で積極的な発信を行うこと
2. 日本国民の「知る権利」に応えるべく、正しい歴史認識を周知するための広報を推進するとともに、教科書が史実に基づいて記述されるように対応すること
3. 終戦から70年、日韓基本条約締結から50年の節目となる来年に向けて、「慰安婦問題の経緯」の内容を踏まえた「新たな内閣官房長官談話」を发出すること

提出：自民、天桜、誠和

※上記の意見書は、国会及び関係行政庁に送付しました。

表 彰

■特旨叙位

- 故 徳淵謹次 氏 (元議員 9月26日逝去)
- 故 西依 廣 氏 (元議員 11月27日逝去)

編集後記

二ユーエ映像で大
雪に追われる地方の
皆様の危険を伴うご
苦勞が伝わって来ま
す▼「あたり前」の反
対語は「ありがと」こ
だそうですが、この時期、車
のフロントガラスの霜除り
程度を苦に思う我を反省さ
せられます▼翻ってみれば
私の住む町には「ありがと
う」が一杯です。温暖な風土
にありがと。市制施行六十
年・先人達にありがと▼豊
かな町、持続可能な社会創り
はそこから始まる気がしま
す。(久保山博幸)